35011273 ver.01

BR-H1216FBS シリーズの仕様

最新の情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ（buffalo.jp）をご参照ください。

■対応メディア

メディアの種類	書き込み（*2）	読み出し（*2）
BD-R（1 層）（*1）（*3）	最大 12 倍速	最大 10 倍速
BD-R（2 層）（*1）（*3）	最大 12 倍速	最大 8 倍速
BD-R<LTH タイプ >（1 層）（*1）（*4）	最大 6 倍速	最大 6 倍速
BD-RE（1 層）（*1）（*5）	最大 2 倍速	最大 8 倍速
BD-RE（2 層）（*1）（*5）	最大 2 倍速	最大 6 倍速
BD-ROM（1 層）	ー	最大 10 倍速
BD-ROM（2 層）	ー	最大 8 倍速
DVD-R（1 層）（*1）	最大 16 倍速	最大 16 倍速
DVD-R（2 層）（*1）	最大 8 倍速	最大 12 倍速
DVD-RW（*1）	最大 6 倍速	最大 12 倍速
DVD+R（1 層）（*1）	最大 16 倍速	最大 16 倍速
DVD+R（2 層）（*1）	最大 8 倍速	最大 12 倍速
DVD+RW（*1）	最大 8 倍速	最大 12 倍速
DVD-RAM（*1）（*6）	最大 12 倍速	最大 12 倍速
DVD-ROM（1 層）	ー	最大 16 倍速
DVD-ROM（2 層）	ー	最大 12 倍速
CD-R（*1）	最大 48 倍速	最大 48 倍速
CD-RW（*1）	最大 24 倍速	最大 40 倍速
CD-ROM	ー	最大 48 倍速
音楽 CD（CD-DA）（*7）、CD-TEXT（*8）	ー	最大 48 倍速

*1 メディアご購入の際に、必ず対応書き込み速度をご確認ください。メディアによって対応書き込み速度は異なります。

*2 DMA 転送をしていないと CD では最大 20 倍速、DVD では最大 2.3 倍速、Blu-ray では最大 0.56 倍速となります。

*3 BD-R Ver.1.1（50GB/25GB）以降の対応です。なお、BD-R Ver.1.1 以降は、BD-RE Ver.1.0 のみ対応の民生機（Blu-ray レコーダーなど）とは互換性がありません。

*4 BD-R Ver.1.2 以降の対応です。

次のページへ続く

*5 BD-RE Ver.2.1（50GB/25GB）以降の対応です。BD-RE Ver.1.1 のメディアやカートリッジ付のメディアはご使用できません。なお、BD-RE Ver.2.1 以降は、BD-RE Ver.1.0 のみ対応の民生機（Blu-ray レコーダーなど）とは互換性がありません。

*6 カートリッジからディスクの取り出しができないタイプの DVD-RAM メディア (TYPE1) や、片面 2.6GB の DVD-RAM メディア、RAM2 マークのついた DVD-RAM メディアはご使用できません。

*7 デジタル再生に対応したプレーヤー (Windows Media Player 9 以降など）で再生してください。

*8 パソコンで再生する場合は、再生ソフトウェアが CD TEXT に対応している必要があります。オーディオ機器で再生する場合は、オーディオ機器が CD TEXT に対応している必要があります。

※ **DVD-Video を再生するときは、リージョンコード（地域コード）が「2」や「フリー」であることを確認ください。リージョンコード（地域コード）が「2」や「フリー」以外の DVD-Video は再生しないでください。**

■動作環境

温度：5 ～ 35℃　　湿度：20 ～ 80%（結露なきこと）

■最大消費電力

25W 以下

■必要なパソコン環境

メディアへの書き込みには、次の DOS/V パソコン (OADG 仕様) が必要です。

・CPU　　Pentium4　1.8GHz 以上
　* Blu-ray Disc の映像編集、鑑賞時は、PentiumD 3.2GHz 以上必要です。
　* DVD を高画質（フルハイビジョン）で再生するには、Intel Core2 Duo1.5GHz 以上、AMD Turion 64X2　1.8GHz 以上推奨です。

・メモリー　512MB 以上
　* Blu-ray Disc の映像編集、鑑賞時は、1GB 以上推奨です。

・グラフィック　　解像度 1024 × 768 ドット以上、High Color(16 ビット) 色以上
　* 解像度 1280 × 1024 ドット (SXGA) 以上推奨です。

・ハードディスク空き容量　　30GB 以上
　* Blu-ray Disc 映像編集時は、60GB 以上推奨です。

※ DMA 転送にすることをお勧めします。DMA モード以外の転送方式 (PIO モード) では CPU への負荷が大きいため、ディスクの再生時にコマ落ち、音飛びが発生することがあります。

⚠注意 Blu-ray Disc の映画タイトル等の再生には以下の環境が必要です。

CPU　　PentiumD 3.2GHz 以上
メモリー　1024MB 以上
GPU　　NVIDIA Geforce 7600GT/7900GT 256MB 以上、
または、ATI X1800/X1900 256MB 以上
※ NVIDIA ForceWare92.92 以降、ATI Catalyst6.7 最新版が必要です。

* ビデオカードには、COPP 対応ドライバーが必要です。また、DVI/HDMI のデジタル出力時には HDCP 対応モニターと VGA カードが必要となります。
* インターネット回線が必要となります（著作権保護機能を利用するため）。

■書き込み動作確認メディア

弊社で書き込み動作を確認したメディアは次のとおりです。以下に記載のメディア以外を使用した場合、メディアの品質により正常に書き込みができないことがあります。また、書き込みを行う際は、書き込み速度に対応したメディアを使用してください。

※ 全ての環境において以下の書き込みを保証するものではありません。あらかじめご了承ください。

※ 本製品の最大書き込み速度を超える速度での書き込みは行えません。本製品の最大書き込み速度はP1「■対応メディア」をご覧ください。

※ 以下の対応メディアは、順不同に記載しています。

2010 年 1 月現在

メディアの種類 *1		メディアの対応速度	対応メディア
BD-R	1 層	6 倍速 (12 倍速書き込み対応 *)	三菱化学、ソニー、パナソニック
		6 倍速 (10 倍速書き込み対応 *)	TDK
		4 倍速 (8 倍速書き込み対応 *)	日立マクセル、三菱化学、TDK、パナソニック
		4 倍速	ソニー
		2 倍速 (8 倍速書き込み対応 *)	日立マクセル、三菱化学
		2 倍速 (6 倍速書き込み対応 *)	パナソニック
		2 倍速	TDK、ソニー
	2 層	6 倍速 (12 倍速書き込み対応 *)	パナソニック
		6 倍速 (8 倍速書き込み対応 *)	三菱化学、TDK
		4 倍速 (8 倍速書き込み対応 *)	パナソニック
		4 倍速 (6 倍速書き込み対応 *)	三菱化学
		4 倍速	TDK
		2 倍速 (4 倍速書き込み対応 *)	三菱化学
		2 倍速	TDK、パナソニック
BD-R（注）〈LTH タイプ〉	1 層	6 倍速	三菱化学
		4 倍速 (6 倍速書き込み対応 *)	三菱化学
		4 倍速	太陽誘電
		2 倍速	太陽誘電、三菱化学
BD-RE	1 層	2 倍速	日立マクセル、三菱化学、TDK、ソニー、パナソニック、日本ビクター
	2 層	2 倍速	三菱化学、TDK、ソニー、パナソニック

DVD-R	1 層	16 倍速	日立マクセル、太陽誘電、三菱化学、TDK、ソニー、日本ビクター
		8 倍速	日立マクセル、太陽誘電、三菱化学、TDK、ソニー、日本ビクター
	2 層	8 倍速	三菱化学
		4 倍速	三菱化学、パナソニック
DVD-RW		6 倍速	日立マクセル、三菱化学、TDK、ソニー、日本ビクター
		4 倍速	日立マクセル、三菱化学、TDK、ソニー、日本ビクター
		2 倍速	日立マクセル、三菱化学、TDK、ソニー、日本ビクター、パナソニック
DVD+R	1 層	16 倍速	日立マクセル、太陽誘電、三菱化学、TDK、ソニー
		8 倍速	日立マクセル、太陽誘電、三菱化学、TDK、ソニー、日本ビクター
	2 層	8 倍速	三菱化学
		2.4 倍速	日立マクセル、三菱化学、TDK、ソニー
DVD+RW		8 倍速	日立マクセル、三菱化学
		4 倍速	日立マクセル、三菱化学、TDK、ソニー、日本ビクター
DVD-RAM		12 倍速	日立マクセル
		5 倍速	日立マクセル、パナソニック
		3 倍速	日立マクセル、パナソニック
CD-R		1 ～ 48 倍速	日立マクセル、太陽誘電、三菱化学、TDK、ソニー
CD-RW		24 倍速	三菱化学
		4 ～ 10 倍速	日立マクセル、三菱化学、TDK、ソニー
		4 倍速	三菱化学、TDK、ソニー

*1 推奨メディア以外を使用した場合は、メディアの品質により正常に書き込みが出来ないことがあります。書き込みを行う際は、書き込み速度に対応したメディアが必要です。

2 弊社では（）マークがついた速度での書き込みが可能なことを確認しております。これは、弊社にて書き込み確認を行ったものですので、メディアメーカーへのお問い合わせはご遠慮ください。また、全ての環境においての書き込みを保証するものではありません。あらかじめご了承ください。

(注)BD-R の LTH(Low To High/ 有機色素系) タイプのディスクは、2007 年 3 月に規格 (BD-R ver.1.2) された新しいディスクです。ブルーレイ対応レコーダーや他のドライブで使用される場合は、BD-R の LTH タイプに対応しているかご確認ください。LTH タイプに対応していない場合は、使用できません。